校長室だより

日本福祉大学付属高校 2017年2月1日

万人の福祉のために 真実と慈愛と献身を



冬に鍛える・・・旅立ちと1年の締めくくり

1月末は知多半島も雪化粧となりました。3日が節分、そして4日は立春ですが、「春は名のみの風の寒さや」を実感する今日この頃です。そんな中、センター試験にチャレンジした諸君は栄冠を得るために最後の頑張りをしているところです。3年生は少し早く卒業試験 $(1/22\sim25)$ がありました。一方、2月1日には高校入試(推薦)8日には一般入試が行われます。卒業する人・入学する人のそれぞれの旅立ちの準備が本格的になる時期です。今月は卒業式が挙行されます(27~16)0。3年生諸君はあとわずかですが「立つ鳥跡を濁さず」、最後まで頑張ってください。また1、2年生にとって3学期は次の学年の「0学期」です。学習に、部活動等に、締めくくりと次の準備をしておきましょう。雪の下で草花がやがて色とりどりの花を咲かす準備をしているように。旅立つ諸君、進級する諸君とそれぞれですが、寒さに負けず頑張りましょう。

校長特別授業を行いました

~私が考える「君たちはどう生きるか」~

卒業試験が終了し、1月29日校長特別授業「君たちはどう生きるか」を福祉社会コースの生徒に行いました。自分自身の高校時代のこと、なぜ高校の教師になりたいと思ったのかに始まり、昔の本校の様子や本校が大切にしてきたことなどを語りました。そしてこれからの生き方について、人生の先輩としていくつかのアドバイスを行いました。私も思い出深い時間となりました。



命の大切さを胸に刻んで

33年前、日本福祉大学の学生22人と教員1名らが亡くなった「犀川スキーバス事故」の追悼式が1月26日、大学内「友愛の丘」で行われました。付属高校からも教員と生徒会役員が代表で出席しました。事故が起きたのは1985年1月28日。

一昨年1月にも軽井沢のスキーツアーバス転落 事故で15名の首都圏の大学生らが命を奪われまし たが、未来ある若者が亡くなったことは、社会にと っても大きな損失と言えます。改めて命の大切さを 胸に刻む機会にしたいと思います。

行ってきます



2年グローバル英語コース生徒が1月27日、オーストラリアのShafston College (クィーンズランド州ブリスベン) に向けて出発しました。約2か月間の滞在中は、ホームステイをしながら他国からやってきた学生と交流したり、現地の高校や大学にも訪問します。今、オーストラリアは夏です。暑さに負けず頑張ってもらいたいものです。

今年もみずみずしい感性が

- ~第31回東洋大学現代学生百人一首入選作より~
- ○いとをかし平成女子はインスタにほうじ茶 キャラメルフラペチーノ
- ○若者はどんな文にも(笑)つける喜怒哀楽を 失い探す
- ○機械化で消えてなくなる仕事知り将来の夢 決められずにいる
- ○マニフェスト所属政策どれもみな信用できず にポスターにらむ
- ○平和ボケしている私に祖母語る戦の恐怖静か な涙